

# GANGSTER PARADISE

## 簡易インストガイド

当ガイドは、ギャングスターパラダイス(通称ギャンパラ)の、ゲームを始めるまでのインストができるように用意した台本です。各カードに関する明細な処理は、WIKIに記載してあるので、そちらのほうを参照すれば公式ルールどおりに進行できます。

ただし、このゲームは“自由”がコンセプトです。持ち主の方の判断でローカルルールを追加したり、ジャッジメントを下したりして、状況に応じて自由に楽しんでください。あくまで、ちょっとしたルールやシステムが用意されているだけなのです。

・・・とは言っても、はじめにどうやればいいか、難しいですよ。私、トンマーズもはじめのうちは伝えることが大変でしたから。ということで、つたない文章ですがこの度、台本を用意しました。台本どおりに進行すれば、私と同じようなインストができるよう作りました。これで少しでも多くの方に伝われば幸いです。

あ、そうそう、ゲームを始める前にまず、この一言を必ず、参加される皆様に伝えてください。この悪徳はびこる世界へ踏み込んだ勇氣ある方々を歓迎しましょう。

### ようこそ、ギャングスターパラダイスへ!



### ⑥弾と椅子の説明

さて次は、弾と椅子を配ります。バレットに関しては先ほどワンで使ったとおり、ガンを使うのに必要なカードですね。

4人の人はバレットが配られますが一人だけ、ボスの椅子が配られます。このカードは勝利条件の人徳勝利を満たすために必要なカードですね。ちなみに、この人徳勝利が一番ありがたいです。なぜなら、自分の身を守るカードを増やせば勝てるので、安全に先に進めるからです。他の勝利条件は、なんらかのカタチで、まもりを削ったり、敵対したりする必要があります。その代わり、ボスはたまなし状態でスタートします。ブラフでしか脅せない状態ですね。

他のプレイヤーは、手下を集めているプレイヤーを見つけたら、とりあえず銃を撃って牽制していくのがベストでしょう。

もし味方だとわかったのであれば、手下を渡して勝利に導きましょう!

(ボスの座と弾丸セットを配る)

⑦残りのカードの説明  
残りのカードを簡単に説明します。

グレネードは自分が武器によるダメージを受けたとき爆発して、全員を巻き込むことが可能な武器です。みんなに見せて、牽制しちゃいましょう。ただし、裏切りに活用されるかも。

それと、これらの赤枠のカード(WEPAPON CARD)は、特殊行動で行動回数を消費することで、場に着ることできます。コスト分のお金がもらえるので、金銭勝利に向けて活用してください。

青枠のカードは「Special」です。基本的には使い捨てのカードですが、中には何度も使えるカードもあり、どれも強力なカードです。

スパイは相手の手札3枚を見る。もしくは、相手の手札2枚見てそのうち1枚を奪い取ることもできます。

トリックスターは、スパイを邪魔できます。誰かがスパイを使ったら、このカードを捨てて無効にできます。また、誰かからカードを要求された時、嘘をついて、強制的にこのカードを渡して、相手の行動回数を消費させることも可能です。ハスラーは、なんと見せて行動回数を消費するだけで、お金が拾えます。しかも、毎ターン再利用可能です。ただし、みんなに羨ましがられるので気を付けて。ヒーローは1ターンに2度まで武器によるダメージを無効にできます。ただし、キラーからのダメージは防げません。ヒューティは誰かがスペシャリストを使った時、このカードを捨てることで無効にして奪い取ることもできます。ただし、キラーを無効にして奪うことはできません。

キラーは強制2回ダメージです。もし、裏切り者のライフを公開していれば、3点ダメージにもできます。

以上がこのゲームで使用されるカードです。これらのカードは全て、齎しや交渉に使用できますので、せひとも活用方法を見出してみてください。

(見せていたカードを集め、残りのカードと合わせてデッキを作る。その際、スパイだけ場に残すと良い)

では最後に山札から1枚つつランダムにカードを配って初期手札の配布を終わります。

(山札から1枚つつ配る)

で、あとは山札から5枚場に出します。(スパイだけ一枚確定で初期の場に置いておくことで、序盤からゲームが回るようになります。これはインスト時におすすめのローカルルールなので、実際は置いても置かなくても自由です。)

以上で用意完了です!  
それでは、ゲームを始めましょう!

(スタートプレイヤーは、最近銃を撃った人とかボリのお世話になったとか、なんでもOK。アイデアがなければ、じゃけんんで。サンプルとしてインスト役の人が試しにスタートプレイヤーになるのも良いでしょう。)

(以上がゲームを始めるまでのカード説明込みのインストです。細かいルールに関しては、一旦、その場で臨機応変に進め、詳しいことは、あとで公式WIKIで確認すると良いでしょう。簡易的インストガイドは一旦ここで……)

### ▼インストを始める前に

始める前に配布カードの用意を行います。なお、5人プレイ時の記載してあります。4人の時は、ライフは一枚隠し、残りは一番多いカードを一枚減らしてください。

#### ・命セット

ライフ3種 計5枚



#### ・手下と金セット

ギャンクスター各1枚 マネー各1枚



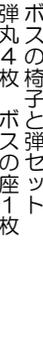
#### ・銃セット

ガン4枚 マシンガン1枚



#### ・ポスの椅子と弾セット

弾丸4枚 ポスの座1枚



#### ・ルールサマリー各一枚



以上の5セットが配るカードです。これらを配った後に追加で、山札から一枚全員に配りますが、それは説明後で良いでしょう。

カードの説明をするために、スペシャリスト(青枠のカード計7枚)と手榴弾も用意しておく説明しやすいです。

### ▼インスト開始

「ここからがインストの台詞になります。まずは挨拶から!」

ようこそ、  
ギャンクスターパラダイスへ!

今から皆様に遊んでいたゲームは、ギャンクの幹部であるあなたたちがお互いに内情を探りあひながら、死んだボスの跡目を狙って、お互い脅しあったり殺しあったりするゲームです。

#### ①ゲームの目的の説明

ルールは至って簡単! 手札に特定のカードを揃えたらその人の勝ち!  
実際にどのカードを揃えればいいのかは、こちらのルールサマリーを御覧ください。(ルールサマリーを見てもらう)

このゲームには勝利条件が複数あります。

#### 1つ目は、人徳勝利!

ボスの座と手下を5枚手札に揃えて勝利する方法。

#### 2つ目は、金銭勝利!

10枚あるお金をその内7枚を牛耳り、手札に揃えて勝利する方法。

#### 3つ目は、偉人勝利!

コスト3の青枠カードを3枚揃えて勝利する方法。

この3つの勝利条件を全員持っています。

#### ②ライフの説明

それでは皆様に初期手札を配ります。まずは最重要カード、命を配ります。(ライフのカードを全て並べて見せる)

このライフがなくなると、手札を全て捨てなければいけなくなります。つまりそれは、ゲームの勝利条件を自分では満たせなくなるということです。ですのでこのカードは大切に守ってください。

さて、このライフの色は、チームカラーになります。赤チームと青チームは、同じ色のライフを持つ人が勝利条件を満たせば一緒に勝利者になれるので、ぜひ協力しあってください。

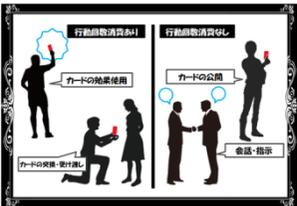
ただし、黒のライフの方! 残念ながら孤独です。なぜならこの方は裏切り者のギャンク団を滅ぼすことが目的です。黒のプレイヤーはなんと、勝利条件が追加されます! この黒の人は、赤と青のプレイヤーが合計二人死亡すれば、勝利者になります。ただ、バシたらボコボコにされるんで上手く他の色を偽って生きてください。

なお、このゲームではカードをいくらかでも見せていいのですが、ライフだけは決して他人には見せないでください。ただし、一人だけ、見せてもいい人がいます。なんと、この黒色のライフを公開することで、他の人より1回分、行動回数が増えるのです! 行動回数については今から説明しますので、取り敢えず、黒のライフだけが公開できて、他はできないと覚えておいてください。(命セットをシャッフルし配る。)

### ③ゲームの流れと行動回数

ゲームの流れは至って簡単、自分の番が来たら山札から1枚カードを引いて、2回の行動が行えます。2回の行動についてははこちら!

(サマリー裏面をみせろ)



このゲームで行動したとみなされるのは、

- ・カードの効果を使うこと。
- ・カードを受け渡すすること。

基本的にはこの2種類です。この行動に含まれない行動、しゃべったり、カードを見せたりの行動は、いくらでも行ってOKです! もちろん、他人のターン中であってもOK。

この行動回数のシステムの活用法は後ほど、銃のカードの説明時に説明します。他にも行動回数を消費することのできる特殊な行動というものがあるので、サマリー表面を確認の上、後ほどゲームで試しに使用してみてください。

### ④お金と手下の説明

さて、皆様の命を配り終えたので、残りの皆様の財産を配ります。まずはマネーとギャンクスターです。こちらはみなさん一枚ずつ持ってスタートします。

マネーはお金のカードです。このゲームにおいて、テーブル上のことを「場」と呼び、使用されたカードはここに置かれていくのですが、マネーはここに置かれたカードを購入することができます。各カードに描かれている\$マークの数がコストなのですが、その数だけ、このマネーを捨てることで、場から手札に捨てることも可能です。

ただし、「MONEY」のカードにはコストが描かれていません。こういったカードは買えないカードですのでご注意ください。

次にギャンクスター。このカードは皆様の忠実な部下です。あなた方がライフを失いそうになった時、代わりにこのカードを捨てるのが可能です。それと同時に、彼らを場に捨てれば、マネーを場から拾うことも可能です。さて、ここで重要なシステムをひとつ説明します。同じカードは1つの行動でまとめて使えます。

マネーであれば、同時に捨てることで複数枚カードを買うこともできますし、ギャンクスターであれば、同時に複数枚のお金をひくことが可能になりますね。全てのカードは同じカードであれば同時に使うことができますので、是非に色々なカードを試してみてください。(手下とお金を一枚ずつ配る。)

### ⑤銃の説明

次に配るのは、ギャンクにとって重要なカード、銃です。拳銃とマシンガンの使い方は一緒、相手に突きつけて、弾丸を捨てれば、相手のライフを一枚捨てさせることができます。つまりは、大抵の場合、ギャンクスターを捨てさせることができるということです。

ただ、ちょっと考えて欲しいのですが、普通に銃で弾を撃ち込んだ場合、弾丸が一枚無くなっても、もったいないですよ。ということ、このカードの使い方はこうです。

(誰かに「GUN」を突きつけながら)「金をよこせ!」

先ほど説明したように手札を見せることは自由なので、カードを見せつけることにより、脅しを伴った交渉が行動回数を消費せず行えます。相手に求めているのはカードの受け渡し、でもライフが行き来すればそれの時点で、もうちょっと行動回数が消費されます。もし応じない場合、銃をおろして脅し取るのを諦めて、他の人を狙ってもいいですし、素直に応じない輩に一発弾丸をぶち込んでやってもOKです。

ちなみに、普通の銃では一回の行動で1発しか打てません。しかし、マシンガンはなんと一回の行動で、何発でもまとめてぶち込めます! 3・4枚ぶち込めば、大抵の人間に1とどめを刺すことが可能でしょう! なお、とどめを刺すのに成功した場合、刺した相手の手札がカードを一枚奪うことができますよ。(銃セットをシャッフルし配る。)